Special Lecture of Human Anatomy

Syllabus Number 7B237
Major Core Courses
Free Elective 2 credit
SHIMIZU KAZUHIKO

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

1・2年次に学修した解剖学を総復習し、国家試験に対応できる能力を身につけることを目標とします。
解剖学特別講義は解剖学を不得意とする学生のための授業です。
授業は、演習問題と解説講義にておこないます。
国家試験は1、2年次に使用した解剖学の教科書を中心に出題されます。国家試験過去問題など演習問題に取り組み、国家試験出題傾向を修得すると共に弱点を洗いだし学びます。教科書の内容を総復習し、確実に理解します。国家試験出題率の高い部分や弱点については、その場で学ぶなど、国家試験に向けできる限り漏れのない解剖学の総括を行います。また、授業時の質問に対してグループディスカッションを行い答えてもらいます。
この授業ではDP1に関する知識を修得します。

2. Course Objectives

① 運動器の基本問題を解決することができる。
② 循環器の基本問題を解決することができる。
③ 内臓の基本問題を解決することができる。
④ 内分泌器の基本問題を解決することができる。
⑤ 神経系の基本問題を解決することができる。
⑥ 感覚器の基本問題を解決することができる。

3. Grading Policy

定期試験（50%）と演習問題の結果（50%）で最終成績とします。
試験の解答および解説をLMSにアップします。

4. Textbook and Reference

Textbook
岸清、石塚寛編 全国柔道整復学校協会監修教科書『解剖学』 2版 医歯薬出版株式会社

5. Requirements(Assignments)

予備学習として該当項目の教科書の復習を行ない、特に理解度の低い項目をチェックしておくようにして下さい。LMSに掲載される練習問題を解いておいてください。授業中に解説します。
復習としてLMSに掲載される課題項目についてまとめ、理解を深め疑問を洗い出すように努めてください。
およそ予習に1.5時間、課題と問題解答の復習に1.5時間を見込んでいます。

6. Note

特になし

7. Schedule

[1] 総論の復習と演習
準備学修:教科書(p1～20)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[2] 神経系の復習と演習 1:中枢神経
準備学修:教科書(p217～238)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[3] 神経系の復習と演習 2:末梢神経
準備学修:教科書(p238～259)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[4] 感覚器の復習と演習
準備学修:教科書(p261～274)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[5] 循環器の復習と演習 1:心臓と動脈
準備学修:教科書(p123～145)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[6] 循環器の復習と演習 2:静脈、リンパ系
準備学修:教科書(p145～156)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[7] 内臓の復習と演習 1:消化器(消化管)
準備学修:教科書(p157～171)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[8] 内臓の復習と演習 2:消化器(消化腺)
準備学修:教科書(p171～177)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[9] 内臓の復習と演習 3:呼吸器
準備学修:教科書(p177～186)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[10] 内臓の復習と演習 4:泌尿器
準備学修:教科書(p186～192)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[11] 内臓の復習と演習 4:生殖器
準備学修:教科書(p192～205)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[12] 内分泌器の復習と演習
準備学修:教科書(p207～215)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[13] 運動器の復習と演習 1:骨、関節
準備学修:教科書(p21～70)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[14] 運動器の復習と演習 2:筋
準備学修:教科書(p70～122)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

[15] テスト、まとめ
準備学修:全項目のまとめを行い、疑問点を解決するように取り組んでください。